

高校生の可能性に感動した夏

「必ず全国大会で勝ち抜きます」

私は、昨年4月に南高放送部の顧問になりました。初めて放送部の部室に入った時、百を超えるトロフィーを前に、「これは、過去の栄光です」と当時の部長が話しました。「でも、私達も全国に行きたいんです」と添えて。そこで、「それなら、本気で全国を目指そう！」ということになり、なんとその夏、その部長はアナウンス部門とテレビドラマ部門で全国大会に出場しました。夢のような急展開でした。毎夏、東京で行われるNHK杯高校放送コンテスト全国大会は、全国の放送部員にとって憧れの舞台です。さらに、全国大会の決勝が行われるNHKホールは、雲の上の世界といったところです。去年、全国に行くと言って夢を叶えた先輩の姿を見た後輩達は、自分達も「必ず全国大会に行く」どころか、「全国で戦う」という気持ちを持って、この1年間練習に励みました。そうして挑んだ今夏、3部門及び校内放送研究発表の代表として、全国大会への出場を果たすことができました。部員の姿から、私は大きな感動をもらいました。今、振り返って考えていることを少し以下に述べます。

「なぜ、彼女らは短期間で力をつけることができたのか」

何と言っても、全国という高い目標を日々意識し続け、練習に落とし込んでいったことです。そのうえで、ポイントは三つあります。一つ目は、絶対に負けたくないライバルの存在です。相手が伸びれば、自分にとって良い刺激となり確実に力がつきます。相手に負けた悔しさも、思い通りにならない苦しきも精神力を鍛えると共に、主体的に練習に工夫を施し、結果的に質の高い練習を継続することに繋がります。二つ目は、泥臭い、地道な練習を積むことです。自分の持っている時間を管理し、基礎力（放送で言えば、発声練習、そして文化的作品に数多く触れ、様々な実体験を積むことで身につける豊かな感性と協働性）を養うことです。一朝一夕で身に付く力ではありません。しかし、この基礎力がなければ戦えません。三つ目は、素直さです。柔らかい土が栄養分を吸収し美しい花を咲かせるように、上位入賞者の多くは、物事を受け止める力、指導・助言を自分のものにする力に長けています。

今夏の全国大会、3年生の山口文野さんが、アナウンス部門で第3位を受賞しました。山口さんのこの1年間の努力は大変素晴らしいものでした。しかし、山口さん一人の力で達成できたわけではありません。同じ学年を中心に、共に過ごした仲間との日々があったからです。この3年生の姿を見て育った後輩達が、これからの南高を作っていきます。失敗や後悔、涙が出ることや逃げ出したくなることも沢山あると思いますが、その時の自分の感情や状況と向き合って、一つ一つ乗り越えて行くことが、この高校時代の、部活動の大きな意味になると考えています。そして、大きな感動と生涯にわたる生きる糧をもたらします。

1 学年主任 中島 数美 (国語)

学 習 合 宿

≪59回生(1学年)≫ 7/24~7/28 (於:ホテルにっしょうかん)

スローガン: 「深山の桜のように ~志と恕の心を育む~」

「1年生の学習合宿とは？」

「学習合宿は課題消化の時間じゃない」「同じ志を持ったもの同士が互いに切磋琢磨しながら、学ぶことの意義をもう一度確かめる時間」「気魄と情熱を学習面で体現する時間」など先生方。「合宿で課題を終わらせたい」「学習時間長すぎて不安」「学習地獄」など生徒達。

この意識の差に不安を感じるどころですが、始まってみれば、例年通り、さすが南高生と感じ取れる学習態度で合宿を乗り切りました。学ぶことへの喜び楽しみも感じ、最終日にはもう少し合宿を続けたいと思っている生徒が多数いたと確信できた学習合宿でした。

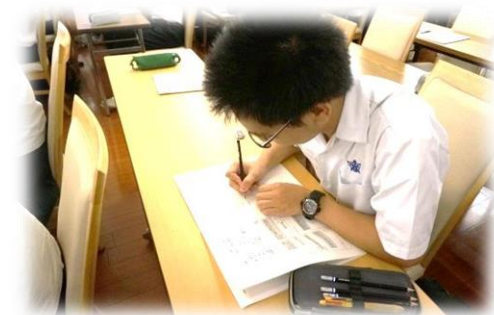
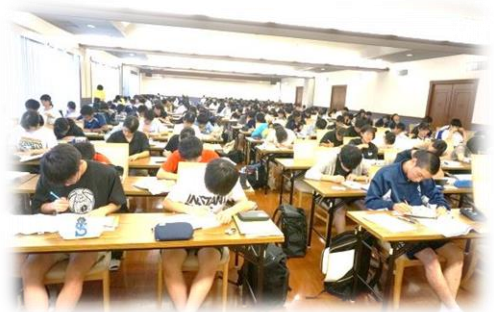
≪57回生(3学年)≫ 7/28~8/3 (於:ホテルにっしょうかん)

スローガン: 「Believe ~Team57~」

「質ではなく量でしか越えられない壁」受験勉強でよく耳にするフレーズです。座力とも呼ばれる「試験の体力」を養成しないと「学力の数値化」はかないません。「力はあるのに」と悩む受験生は多く、残された時間から「要領よく質を」となるのも当然です。「質を高めるためにも量を」というのが学習合宿の意義。学習開始時間の徹底が学習の習慣化を生み、習慣化された学習が計画的学習の実践につながる。過去最高の質問の数、見事な学習合宿を終えた今、これでも足りなかったというのが実感のはずです。進路実現に向けた受験勉強はいよいよ佳境になっていきますが、この合宿で得たことを活かしてほしいと願っています。

平 和 学 習

8月9日の平和学習は、NHK 特集番組「そして男たちはナガサキを見た～原爆を投下兵士・56年目の告白～」を全校生徒で視聴しました。原爆投下したアメリカ兵の使命感と当時の行為を背負って生きてきたその後の彼らの言葉、原爆で家族を失った被爆者の無念な思いの双方が描かれており、生徒からは「原爆の論理と平和の尊さを改めて考えさせられた」「戦争をしたら勝ち負けなどない、みんな敗者だという言葉が心に残った」といった感想が寄せられました。その後、平和記念式典に合わせ全員で黙祷を行い、平和への思いを深めました。



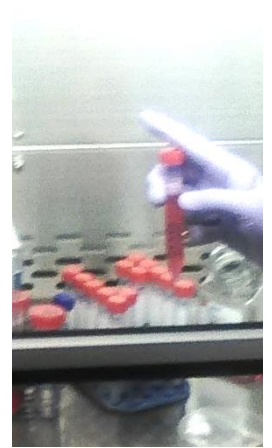
SSH (スーパー・サイエンス・ハイスクール)

～ 再生医療細胞シート製作実習 ～

細胞培養操作・細胞シート製作実習をとおして先進医療分野への進学を志す者を育成する目的で実施した。長崎大学医学部再生医療学講座の研究室で講義から実習までを受けた。実習後、生徒たちは高校の実験室でも動物細胞の培養が出来ないか挑戦したいと感想を述べていた。最先端の実習ができたことは、課題研究や進路選択に大きな影響を与えたようだ。(8月16日)



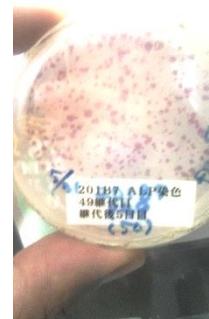
無菌操作の様子



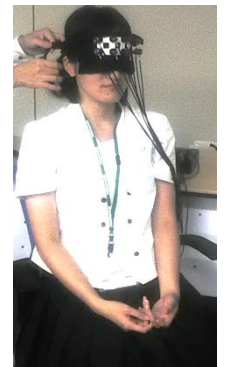
培養の様子

～ 京都大学 iPS細胞研究所・島津製作所研修 ～

本校SSH独自の研修で、島津製作所では近赤外光を使った静脈観察や脳活性測定実習を行った。iPS細胞研究所では研究現場の見学を行った。どちらもノーベル賞を受賞した研究者が活躍されているところで、生徒たちは「世界から注目されている研究所で研修できたことは南高SSHならではのことで、南高に入学して良かった」「私たちが研究している植物のクローンを作る組織培養の研究と、共通点がたくさんあることがわかった」など世界の最先端を知った研修だった。(8月5・6日)



iPS細胞



脳測定装置実習



山中博士愛用の恒温器

(この中で初めてのiPS細胞が誕生した)

～ SSH生徒研究発表会 ～

海外の高校も含めて241校が一堂に会して日頃の研究成果を発表する大会。校内発表会で選ばれた人工心臓研究班が発表した。発表したメンバーは全国の人から「すごい。やり方教えて。」と褒められたり、大学の専門家の先生から「すごいアイデアで、よく頑張ってるね。」との感想を言もらい、楽しかったと感想を述べていた。(8月7・8日)



発表者

迫・松竹・青木・八幡・大塚・種吉・
峰・若林



長崎県立長崎南高等学校
～気魄と情熱～

〒850-0834 長崎市上小島4丁目13-1
TEL 095-824-3135 FAX 095-824-3138
<http://www.nagasaki-minami-h.jp/>

部活動の結果

放送部

第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト

アナウンス部門 **優秀賞** 山口文野
(全国 3 位)

朗読部門 **入選 (準決勝)**
三浦 遥

吹奏楽部

第 64 回長崎県吹奏楽コンクール

金賞

第 57 回長崎県高等学校音楽コンクール

木管楽器部門 **金賞** 八代 颯

打楽器部門 **銀賞** 今田涼加

金管楽器部門 **銅賞** 岡田華映

声楽部門 **銅賞** 木下真琴

第 43 回全国高等学校総合文化祭

弁論部門 **優秀賞** 山口文野
(全国 3 位)

放送部門 **文化連盟賞**

山口文野

新聞部

第 23 回全国高校新聞年間紙面審査賞

(全国高校総合文化祭)

優良賞

長崎県高等学校文化連盟新聞専門部新聞作成コンクール

取材賞 陣内洋人

森 美優

整理賞 西宮大翔

企画賞 亀井ありさ

第 69 回「社会を明るくする運動」長崎県弁論大会

優秀賞 浦川舞那



1 日 (日) 体育祭	16 日(月) 敬老の日
2 日 (月) 代休 (9/1 分)	17 日(火) SトレII
3 日 (火) 月曜日の授業 5h + 文化祭準備 2h (3 年生は授業 7h)	18 日(水) SトレIII Q-U 検査(1・2 年生)
4 日 (水) 代休 (9/7 分) 一斉自学(3 年生)+講演会	19 日(木) 月曜日の授業 考査時間割発表 部室清掃
5 日 (木) 授業 5h + 文化祭準備 2h (3 年生は授業 7h)	20 日(金) SトレI 定時退校日
6 日 (金) 校内弁論大会 文化祭設営 文化祭りハーサル	21 日(土) 開放自学(1・2・3 年生)
7 日 (土) 文化祭 第 2 回オープンスクール	22 日(日) 開放自学(3 年生)
8 日 (日) 開放自学(3 年生)	23 日(月) 秋分の日
10 日(火) SトレII 第 2 回入試説明会(中学校)	24 日(火) 全校集会(後期役員任命式) SトレII
11 日(水) SトレIII	25 日(水) SトレIII
13 日(金) SトレI	26 日(木) 第 3 回考査(2・3 年生) 授業(1 年生) バス停指導
14 日(土) 対外模試【マーク】(3 年生) 進学ゼミナール 土曜セミナー(1・2 年生)	27 日(金) PTA 常任委員会(第 2 回) 学年 PTA 第 3 回考査
15 日(日) 対外模試【マーク】(3 年生) 全国模試(2 年生) 家庭の日	28 日(土) 長崎特支学習発表会(本校気魄館)
	30 日(月) 第 3 回考査